タケロボのＡＩナレッジプラットフォーム「マインド・ネクサス」の ＯＥＭ製品「ＥＩＮＥＸ」に新サービスが登場

経営者や熟練技術者の頭の中にある知識・経験・ノウハウを「話すだけ」でＡＩ化。
ＯＥＭパートナーのルーセントスクエアがインタビューサービスを開始。

ＡＩソリューションの開発・提供を手掛けるタケロボ株式会社（所在地：東京都品川区、代表取締役社長：竹内清明）は、当社が開発したＡＩナレッジプラットフォーム「マインド・ネクサス」のＯＥＭ製品として、株式会社ルーセントスクエア（本社：東京都江東区、代表取締役社長：村井雅道）が提供する「ＥＩＮＥＸ（エイネックス）」において、新たに「インタビューサービス」が 2026 年 11 月 24 日に開始されることをお知らせいたします。

本サービスは、知識を持つ本人がインタビューに答え、話すだけで、頭の中にある経験や知識、判断基準、仕事の進め方、技術的な勘所などを引き出しＡＩ化するものです。

■ＥＩＮＥＸについて

ＥＩＮＥＸは、企業や組織が持つ知識・知恵・ノウハウをＡＩに学習させ、「知の継承」と「知の融合」を実現するＡＩナレッジプラットフォームです。
企業独自の資料や知識に加え、経営者や熟練者など特定の人物が持つ思考プロセスや判断基準をＡＩに学習させることで、「自社ならどう考えるか」「あの人ならどう判断するか」といった問いに応えることを目指します。
また、複数の人物の知識や知恵を組み合わせることで、新たな発想や価値を生み出す「知の融合」にも活用できます。

＜「ＥＩＮＥＸ」の紹介ページ＞
https://www.lucentsquare.co.jp/service/ai_service/einex/

■インタビューサービス提供の背景

ＥＩＮＥＸのリリース(2026 年 10 月 1 日リリース)以降、多くのお問い合わせをいただく中で、経営者や管理職、熟練技術者が持つ貴重な知識やノウハウが文書化されておらず、ＡＩへ登録・学習させることが難しいケースが多いことが分かりました。そこで、知識を継承したい方が「話すだけ」で知恵や経験を抽出できるインタビューサービスの提供を開始しました。

■サービスの概要と特徴

インタビューを受ける方には、それぞれ話しやすい方法や取り組みやすい環境があります。
人と対話しながら話を深めたい方には「人によるインタビュー」、自分のペースで質問に答えたい方には「ＡＩによるインタビュー」というように、本人に合った方式を選択できます。
また、インタビュー内容のＡＩへの登録・学習はルーセントスクエアにて行うので、導入企業様は、インタビューに答えるだけで、自社専用の便利なＡＩプラットフォームを構築することができます。

①人によるインタビュー

インタビュー担当者が対象者と対話しながら、経験や知識、判断基準、仕事の進め方などを丁寧に引き出します。人との会話を通じて、自分の考えや経験を伝えたい方に適しています。

②ＡＩによるインタビュー

ＡＩがインタビュアーとなり、質問を重ねながら知識やノウハウを引き出します。いつでも、好きな時にＡＩからの質問に答えていくことで、自分のペースで自然に経験や考えを言葉にすることができます。

③抽出した知識をＥＩＮＥＸに登録・学習

インタビューで抽出した知識・経験・ノウハウを整理し、ルーセントスクエアにて、ＥＩＮＥＸに登録・学習させます。

＜関連情報＞

タケロボ「マインド・ネクサス」
https://www.takerobo.co.jp/mind_nexus.html
ルーセントスクエア　コーポレートサイト
https://www.lucentsquare.co.jp/
ルーセントスクエア「ＥＩＮＥＸインタビューサービス」のニュースリリース
https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000003.000193722.html

＜サムネイル＞



■会社概要

商号　　：　タケロボ株式会社
所在地　：　〒141-0022　東京都品川区東五反田 5-27-10 野村ビル 9F
代表　　：　代表取締役社長　竹内 清明
設立日　：　2011 年 8 月 31 日
事業内容：　ＡＩ、ロボットの企画、開発、製造、販売
ＵＲＬ　：　https://www.takerobo.co.jp/